

特別支援教育部門

1 本年度の設置状況及び会員数

設置学校数	種別	設置学校数		担任数		学級数		児童生徒数	
		小	中	小	中	小	中	小	中
小 31校 中 17校	知的障害学級	26	13	28	16	25	14	69	37
	自閉症・情緒障害学級	23	11	27	14	24	11	62	27
	肢体不自由学級	5	5	5	5	5	5	6	5
	難聴学級	2	1	2	1	2	1	2	1
	病弱学級	3	0	3	0	3	0	3	0
	通級指導教室(LD/ADHD)	4	1	4	1	4	1	25	6
合計 50校	合計	31	17	69	37	63	32	167	76

2 研究会の組織

- ・会長 坂本 吉章(富岡小校長)
- ・事務局長 泉 智章(有明中)
- ・研究委員 大西 淳子(本町小)
- ・副会長 那須さとみ(浦和小校長)
- ・運営委員 明瀬 理恵(倉岳小)
- ・研究委員 堤田 久美(富岡小)

3 本年度の活動状況



▲あきのつどい(学習成果発表会)



▲天草郡市文化展 特別支援学級作品展

月	日(曜)	☆特別支援学級関連行事 ◆担任研修会 ※各自選択参加
5	29(木)	研究委員会
6	18(火)	◆第1回担任研修会(組織作り、年間計画、教育課程講話、ブロック別協議 他) ※天草支援学校+ブノスクール
	※17(月)・26(火)	◆第2回担任研修会(※夏季研+セミナー+支援学校公開授業・基礎講座より各自選択参加)
8	※1(金) ※7(木) 8(金) ※19(月)~20(火) 26(火)	※天草地域特別支援教育セミナー ※県特研夏季研修会 ブロック代表者会議(各行事計画案、研修計画、実践発表) ※特別支援教育基礎講座(天草支援学校 他) ◆第3回担任研修会(各行事計画、実践発表)
10	10(金) 19(日)	☆あきのつどい(学習成果発表会) 場所:五和中学校体育館 ☆天草支援学校であいふれあいフェスタ 場所:天草支援学校
11	11/1~11/4 ※7(金)	☆郡市文化展(特別支援学級児童生徒作品展) 場所:天草教育会館 ※荅北支援学校公開授業
1	15(木)	研究委員会
2	24(火)	◆第4回担任研修会(年間反省、講話:天草教育事務所佐藤指導主事)

4 本年度の成果と課題

- 担任研修会(支援学級・通級指導教室)では、特別支援教育に関する指導・支援方法の研修、情報交換や相談等を行うことができた。特に第1回研修は、教育課程編成についての講話(講師:本渡南小・赤城教諭)、第3回研修では「生活単元学習」に関する実践発表(講師:楠浦小・石井教諭)を行った。教育課程の編成や学習内容の工夫を通して、地域と一体となり地域に働きかける、情熱あふれる実践に深く学ぶことが出来た。第2回担任研は、夏季研+セミナー+基礎講座+支援学校研究発表等から、各自選択し研修している。さらに、第4回研修では天草教育事務所佐藤指導主事による講話と、年間反省を行った。今後も担任の力量アップのための研修の充実を図るとともに、担任間や種別、地域の連携を高めていきたい。
- 天草郡市文化展では、通常の学級の書写や絵画、科学展などと合同で「特別支援学級作品展」を開催している。学習成果発表会の展示の部を併せて開催している。各自1作品の展示で趣向が凝らした作品が揃い、見応えあるものであった。特に今年度は、天草の地域素材を使った個性的な作品が多く出品され、好評であった。
- 小中学校合同行事「第12回あきのつどい(学習成果発表会)」は県教委との共催で5年目となった。ようかい体操のダンス発表や、各団体によるステージ発表を行った。歌や体操、合奏、劇など、バリエーションに富んだ内容であった。また、児童・生徒が中心となった司会進行や発表中の聞く態度も素晴らしかった。午後からの交流活動では、ボール運びリレーや宝さがしなどの交流活動が企画され、楽しく活動できた。さらに、教育事務所の協力で、保護者や管理職を対象に「親の学びプログラム」を実施し、保護者間の交流を深めることができた。
- 天草であいふれあいフェスタは天草支援学校との交流行事として行われ、今年度は本渡地区が参加した。ステージ発表の部に参加した他、太鼓演奏や支援学校の製品販売、大型滑り台や天草地域の各事業所のバザーなど、児童生徒・保護者ともに楽しんで参加でき、支援学校との連携を図ることができた。また、出店も多く、買い物学習や進路学習の機会として有意義な活動ができた。



▲あきのつどいポスター 生徒作品